

## 地盤災害情報提供サービス

(社) 全国地質調査業協会連合会  
情報化委員会<sup>1</sup>

### 1. 概要

地盤情報、公共施設情報、防災情報等をマッシュアップし、次のサービスを提供する。

- ① 地盤災害に関する地理情報を公開する
- ② 住民、行政、建設業等からの問合せに対し地盤災害に関わるリスクの情報を提供する

### 2. コンセプト

防災情報や公共施設情報などの地理情報を重ね合わせ、それに地盤情報を加味すると地盤災害に関するリスクが見えてくる。しかし、地盤災害のリスク評価は専門的な知識が必要であり、また、場所によりリスクの種類が異なってくる。このため、一般市民、行政担当者などは、地理情報を見てリスクを評価することが困難である(図-1)。そこで、地盤災害に関する情報を公開すると共に、一般市民、行政担当者、建設業者などの問い合わせを受け、個別の案件毎に公開情報による地盤リスクの評価を提供するサービスを行う。

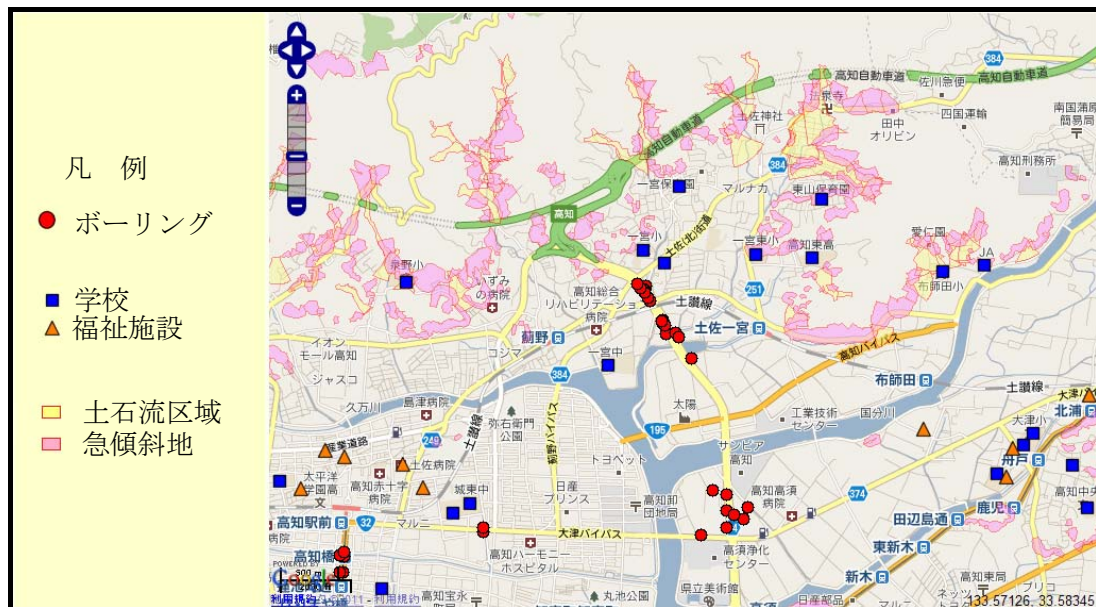


図-1 地理情報表示イメージ

<sup>1</sup> ○得丸昌則 (株式会社ダイヤコンサルタント)、若林真由美 (基礎地盤コンサルタンツ株式会社)、井上誠 (有限会社 地球情報・技術研究所)

### 3. サービスの内容

#### 3.1. 地盤情報、公共施設情報、防災情報等の一般公開

地盤情報、公共施設情報、防災情報等の地盤災害のリスク評価に役立つ地理情報を任意に重ねあわせてみる事ができるサイトを公開する（図-2, 3）。専門的な知識を持つ閲覧者であれば、これらから地盤災害のリスクを評価することができる。また、専門家ではない一般市民なども詳細は分からなくとも概要を把握することができる。

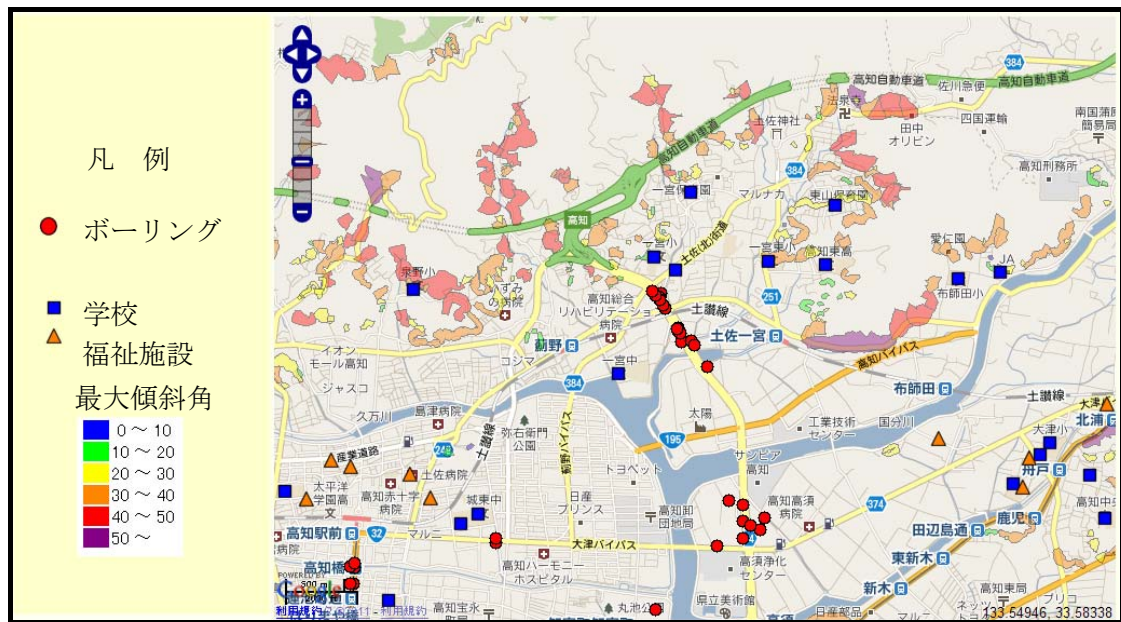


図-2 土砂災害危険箇所の表示イメージ

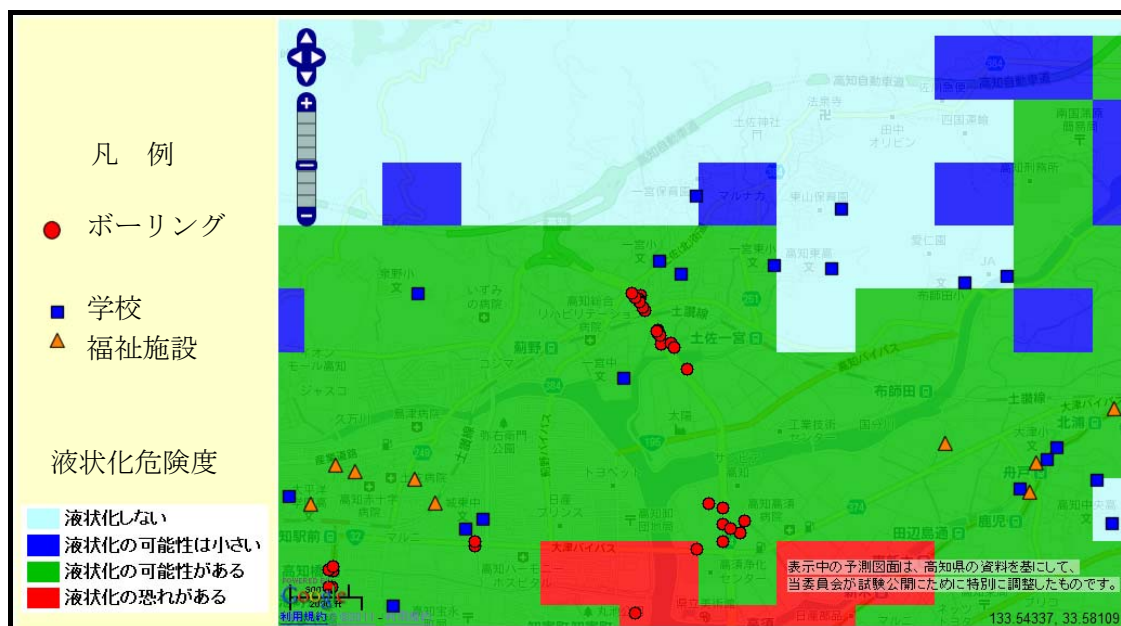


図-3 液状化危険度の表示イメージ

### 3.2. 相談に対する対応

一般市民からの問い合わせに対し、住民の要望を聞き取り、各種情報を総合的に検討し、対策をアドバイスする。

(例)

#### 【相談】

#### 【アドバイス】

地震保険に入ったほうがいいかしら



〇〇さんがお住まいの場所は、震度5強の地震が想定されていますが、地盤が液状化する恐れは有りません。〇〇さんの家屋は、平成×年に建てられた△△構造ですので、倒壊することはないでしょう。  
しかし、背後にある斜面が不安定で地震時に崩壊する恐れが有ります。  
地震保険に加入することをおすすめします。

〇〇町××番地に土地を買って家を建てたいのですが



〇〇町××番地は地盤表層が軟弱で支持層まで杭を打つことが必要です。杭基礎の費用を見込んで計画を立ててください。  
支持層の深さは△△m程度と想定されますが、事前に正確な調査をおすすめします。今、お住まいの近くでは◇◇コンサルタントがあります。



〇〇町××番地は過去の地形図を見ると谷地形となっています。現在の地形と重ね合わせると谷を埋め立てた場所であることが分かります。  
家を建てた後に不等沈下が予想されますのでその土地を購入するのは避けたほうが良いと思われます。

私の住んでいる場所は安全かしら



〇〇さんのお住まいの場所は土石流警戒区域の中に有り、土石流の危険性が有ります。  
雨が降ったときは、県庁のホームページに土石流の警戒警報が表示されますので、その指示に従って避難してください。

### 4. サービスの運営方法

サービスは、地盤に関する専門家により行う。アドバイスに対する責任問題が発生するため、行政とは異なる組織による運営とするが、住民からの問合せに関しては無料とすることから、行政からの補助が必要である。民間企業に対するデータ販売などにより収益をあげ、行政の負担を軽くする。

以上